

12. 追加合格

入学手続完了者が募集人数に満たないときは、本学及び他の国公立大学に入学手続を行っていない者（本学の合格者で入学手続を行わなかった者を除く。）を対象として、次のとおり追加合格を認めることがあります。

- 予定期日 令和5（2023）年3月28日（火）
- 実施方法 出願時に登録された「合格その他の通知先」へ電話により直接本人あてに連絡しますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちに行えるように所在を明らかにしておいてください。

なお、追加合格の実施状況等に関する情報を3月28日（火）以降、3月31日（金）までに「九州大学 Web サイト（<https://www.kyushu-u.ac.jp/>）」に掲載します。

13. 大学入学共通テスト受験教科・科目の確認について

志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、本学の個別学力検査等を受験することができません。

そのため、出願に当たっては、志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの教科・科目（17～18 ページ参照）を受験しているか、「**大学入学共通テスト受験教科・科目の確認票**」（87 ページ以降の「各種様式」の様式6 および様式7）で、各自で確認の上、出願してください。

なお、確認にあたっては、次の点に注意してください。

（注意）

前期日程・後期日程共通

「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

14. 受験上の注意事項

【前期日程】

1. 試験前日までの注意事項

令和5（2023）年2月24日（金）の12時までに、受験票で指定された試験場に試験室等の配置及び注意事項等を掲示しますので、受験者は必ず各自の試験室等を事前に確認するようお願いします。

なお、建物内に立ち入って試験室及びトイレ等の場所を確認できるのは、2月24日（金）14時から16時までの間となっています。（注：建物によっては、当該日時においても立ち入りができないところもあります。）ただし、当該日時以降においても建物外に設置する配置図等の掲示により試験室を確認することは可能です。

2. 試験当日の注意事項

- (1) 本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の両方を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、以下の時刻までに指定された試験場の試験室前に集合しておいてください。

日 程	試験教科等	集 合 時 間
2月25日(土)	外 国 語	9時30分までに
	数 学	13時30分までに
2月26日(日)	国語, 理科又は小論文 (経済学部経済工学科以外)	9時30分までに
	国語(経済学部経済工学科)	10時10分までに
	地 理 歴 史(文学部)	13時30分までに
	面 接 (医学部生命科学科, 歯学部)	13時30分までに
2月27日(月)	面接(医学部医学科)	第1グループ 8時30分までに 第2グループ 10時00分までに 第3グループ 12時30分までに 第4グループ 14時00分までに

- (3) 試験場で、本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の確認を行います。
- (4) 外国語、理科及び地理歴史は、出願の際に届け出た受験科目(インターネット出願の志望情報入力画面で選択した科目)以外は選択できないので、選択した科目を確認しておいてください。
- (5) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。
- (6) 2月27日(月)の医学部医学科面接試験における遅刻限度時刻は、集合時刻後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、集合時刻後30分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。
- (7) 医学科面接試験は、受験番号により4つのグループに分けて実施します。なお、詳細は2月中旬頃に九州大学Webサイトの「受験者へのお知らせ」で案内します。
- (8) 本学の受験票を紛失した場合は、受験する試験場本部で仮受験票の発行を申し出てください。
- (9) 昼食は各自持参の上、会話をせずに試験室の自席で食事をとってください。また、弁当殻、ペットボトル等は試験室に捨てずに各自持ち帰ってください。
- (10) 試験室は、暖房が入る場合もあります。(暖房の有無については、2月中旬頃九州大学Webサイトに掲載します。)

3. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験開始時は、大学入学共通テスト受験票を必ず机の上に置いてください。
- (2) 試験では、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計(計時機能だけのもの)のみ使用できます。その他に、鉛筆キャップ、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬を机の上に置くことができます。
なお、万年筆、色鉛筆、ボールペン、下敷き、定規、コンパス、筆入れ、計算機、辞書の使用は認めません。また、時計については、電卓等機能付き時計、秒針音のする時計、その他机上から落下の可能性の高いものの使用は認めません。
- (3) 携帯電話等の電子機器類は、監督者の指示に従いアラームの設定を解除し、必ず電源を切ってください。なお、携帯電話等の電子機器類を試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。

- (4) アラームや時報機能のついた時計は、監督者の指示に従いアラームや時報の設定を解除してください。なお、試験中に時計のアラーム等が鳴った場合、その時計を当日試験終了まで試験場本部で預かりますので（時計の貸し出しは行いません。）、十分に注意してください。
- (5) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等のやむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験は認めません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認めません。
- (6) 不正行為等（39 ページの「※不正行為等の取扱い」参照）を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した一般選抜の全教科・科目の成績を無効とします。

4. その他

その他の注意点や試験会場の詳細については、本学 Web サイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

[九州大学 Web サイト](https://www.kyushu-u.ac.jp)

[トップページ](#) > [ニュース](#) > [入試情報](#) > [お知らせ](#)

https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/category_index/1



【後期日程】

1. 試験前日までの注意事項

令和 5（2023）年 3 月 10 日（金）の 12 時までに、受験票で指定された試験場に試験室等の配置及び注意事項等を掲示しますので、受験者は必ず各自の試験室等を事前に確認するようお願いします。

なお、建物内に立ち入って試験室及びトイレ等の場所を確認できるのは、3 月 10 日（金）の 14 時から 16 時までの間となっています。（注：建物によっては、当該日時においても立ち入りができないところもあります。）ただし、当該日時以降においても建物外に設置する配置図等の掲示により試験室を確認することは可能です。

2. 試験当日の注意事項

- (1) 本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の両方を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、受験する学部の試験開始時刻 30 分前までに、指定された試験場の試験室前に集合しておいてください。
- (3) 試験室への入室の際、入口で本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の確認を行います。
- (4) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後 30 分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後 30 分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。
- (5) 本学の受験票を紛失した場合は、受験する試験場本部で仮受験票の発行を申し出てください。
- (6) 昼食は各自持参の上、会話をせずに試験室の自席で食事をとってください。また、弁当殻、ペットボトル等は試験室に捨てずに各自持ち帰ってください。
- (7) 試験室は、暖房が入る場合もあります。（暖房の有無については、3 月上旬頃九州大学 Web サイトに掲載します。）

3. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験開始時は、大学入学共通テスト受験票を必ず机の上に置いてください。
- (2) 試験では、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）のみ使用できます。その他に、鉛筆キャップ、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬を机の上に置くことができます。
なお、万年筆、色鉛筆、ボールペン、下敷き、定規、コンパス、筆入れ、計算機、辞書の使用は認めません。また、時計については、電卓等機能付き時計、秒針音のする時計、その他机上から落下の可能性の高いものの使用は認めません。
- (3) 携帯電話等の電子機器類は、監督者の指示に従いアラームの設定を解除し、必ず電源を切っておいてください。なお、携帯電話等の電子機器類を試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
- (4) アラームや時報機能のついた時計は、監督者の指示に従い必ずアラームや時報の設定を解除してください。なお、試験中に時計のアラーム等が鳴った場合、その時計を当日試験終了まで試験場本部で預かりますので（時計の貸し出しは行いません。）、十分に注意してください。
- (5) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等のやむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験は認めません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認めません。
- (6) 不正行為等（39 ページの「※不正行為等の取扱い」参照）を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した一般選抜の全教科・科目の成績を無効とします。

4. その他

その他の注意点や試験会場の詳細については、本学 Web サイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

九州大学 Web サイト

[トップページ](#) > [ニュース](#) > [入試情報](#) > [お知らせ](#)

https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/category_index/1



※不正行為等の取扱い

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した一般選抜の全教科・科目の成績を無効とします。この場合、既納の入学検定料は返還しません。

- ア. インターネット出願において故意に虚偽の情報を登録したことにより、登録した情報をもとに作成される志願票、照合票に虚偽の内容があった場合や解答紙へ故意に虚偽の記入（解答紙に本人以外の受験番号を記入することなど。）をすること。
- イ. カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ. 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ. 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ. 解答紙を試験室から持ち出すこと。
- カ. 「解答始め。」の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。）
- ク. 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ケ. 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 不正行為が合格後に判明した場合、合格を取り消します。この場合、入学検定料、入学料及び納入済みの授業料等は返還しません。

なお、当該不正行為が本学の入学者選抜の実施運営を著しく妨げたと判断した場合、警察に被害届を提出する場合があります。

- ③ 上記①以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず、不正行為と認められた場合の取扱いは、上記①及び②と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

※新型コロナウイルス感染症予防対策へのお願い

受験に当たっての具体的な感染予防対策として、以下の事項に留意してください。

(1) 試験前

- ① 日頃から、手洗い・手指消毒，咳エチケットの徹底，身体的距離の確保，「三つの密」（密集，密接，密閉）の回避などを行うとともに，バランスの取れた食事，適度な運動，休養，睡眠など，体調管理を心がけてください。
また，他の疾病への罹患等のリスクを減らすため，各自の判断において予防接種を受けることを検討してください。
- ② 試験日の7日程度前から，朝などに体温測定を行うこととし，体調の変化の有無を確認してください。なお，地域により感染が拡大した場合は，試験日の2週間程度前から健康観察を行った上で，より一層行動に注意してください。
- ③ 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は，あらかじめ医療機関を受診し，適切な治療を受けてください。
- ④ 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し，試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は，他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。追試験の受験を申請してください。また，試験日に発熱・咳等の症状があるなど，体調が万全でない場合は，無理して受験せず，追試験の受験を申請してください。追試験の受験に関しては，43ページの「15. 追試験」を確認ください。
- ⑤ 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者は，無症状であり，以下のア～ウの要件を全て満たしている場合は，終日別室で受験することを前提に受験が認められます。なお，要件を一つでも満たさない場合は受験できませんので，追試験の受験を申請してください。
 - ア 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査）の結果，陰性であること
 - イ 試験当日も無症状であること
 - ウ 公共の交通機関を利用せず，かつ，人が密集する場所を避けて試験場への往復が可能であること※ア・イに関して，感染状況など地域の実情に応じて，自治体の判断により，濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査を行わない場合等は，無症状であることを条件に受験が認められます。

(2) 試験当日

① 体調不良時の対応

ア 試験当日、発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。特に、下記の「健康状態チェックリスト」の確認項目のうち、A欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する場合は、他の受験者や監督者の安全確保のため、受験できません。追試験の受験を申請してください。

○健康状態チェックリスト

	確認項目
A	高熱の症状がある（38度以上）
	息苦しさ（呼吸困難）がある
	強いだるさ（倦怠感）がある
B	発熱の症状がある（37.5度以上 38度未満）
	咳の症状がある
	咽頭痛がある

イ その他の体調不良の場合も、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。
ウ 試験場に到着してから発熱・咳等の症状が出た場合は、休養室等で医師等により症状等を確認後、受験を取り止めて追試験の受験を申請してもらうことがありますので、監督者や試験場の担当者に申し出て、指示に従ってください。
エ 試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験者に影響があると監督者が判断した場合には、咳をしている受験者の受験を中断して休養室等へ移動してもらい、症状等を確認後、受験を取り止めて追試験の受験を申請してもらうことがあります。

② 試験場への入場

ア 入場時の混雑を避けるための対策として、各日1時限目における試験室への入室開始時刻を20分早めます。詳細は、2月中旬頃に九州大学Webサイトの「受験者へのお知らせ」で案内します。
イ 受験者以外の入場は、受験上の配慮として付添者の同伴を許可された場合に限りません。許可のない保護者等の入場はできません。

③ マスク着用

ア マスク（予備のマスクを含む。）を持参し、試験場内では常にマスクを正しく着用してください。
フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。感覚過敏等によりマスクの着用が困難な場合は、「医師の診断書」を提出して受験上の配慮申請を行い、別室での受験を申請する必要があります。申請方法及び受付期間等については、募集要項の30～31ページを参照してください。
イ 使用済みのマスクについては、試験場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

④ 手指消毒の実施

ア 各試験室や受験者控室の出入口付近に速乾性アルコール製剤等を設置しますので、

入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。

イ 何らかの事情により、速乾性アルコール製剤等を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。

⑤ 休憩時間

ア 休憩時間等は、他者との会話、交流、接触を極力控えるとともに、試験室内では自席以外に座らないでください。

イ トイレを使用する場合は、フロアの誘導表示に従うなど混雑を避けて利用してください。また、手洗い後に使用するハンカチ、ハンドタオル等は各自持参してください。

⑥ 昼食

ア 昼食は各自持参の上、会話をせずに試験室の自席で食事をとってください。

イ 昼食時は、マスクを着用していないことから、他者との会話、交流、接触は特に控えてください。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

⑦ 服装

試験当日は、試験室内の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着などを持参してください。

⑧ 試験室からの退室

試験終了後、試験室からの一斉退室による混雑を避けるため、監督者から退室方法等について指示がありますので、その指示に従って退室してください。

(3) 試験終了後

① 帰宅の際は、「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに帰宅後は手洗い等の感染予防対策を十分に行ってください。

② 試験終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、下記へ連絡してください。

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学学務部入試課入試第一係

TEL (092) 802-2004

FAX (092) 802-2008

E-mail nyushiken1@jimu.kyushu-u.ac.jp

(土・日・祝日を除く 8:30~17:00)